

事業再開に向け 皆様と共に安心安全にバレーボールを楽しむため

大阪府ママさんバレーボール連盟では オリジナルの感染防止対策マニュアルを作成いたしました

皆さまにはマニュアルの遵守にご協力賜りますようお願い申し上げます

1) 基本方針

連盟では、政府・自治体からの情報を収集し、その要請に従う。

三密を避け、設備・備品の除菌は連盟にて徹底し、参加者自身による体調確認や手洗い等を奨励する。それぞれの事象に対し適切に対処をし、感染拡大防止のためやむを得ない場合には、日程や会場の変更、大会の延期などを行う。参加者がコロナウイルス感染症を発症した時には、府・市の判断を仰ぎ、協議後、事業継続の可否を決定する。

2) 実施方法

2020年度の事業は、行政の使用許可後の9月よりと、大幅に見直しての開催とした。

開催に当たっては、新しい生活様式を取り入れ三密を避けるため日程に余裕を持たせ

1日あたりに参加するチーム数、役員数を可能な限り減らして実施する。

また、密を避け通勤・通学時間と重ならないように、受付時間を遅らせる。

抽選会では従来の会議室を使用せず、体育館アリーナを利用することにより換気の良い空間と広いスペースを確保する。

3) 事業参加募集時の対応

◇ 各事業、要項や案内の他に事業ごとに感染防止のマニュアルを作成し、チーム・役員に周知する。大会運営に於いて使用する防止対策用品は連盟が用意する。

◇ 参加者に対して以下に当てはまる時は参加の見合わせを求める。

- ・ 体調が悪い時(発熱37度以上・咳・喉の痛み等)
- ・ 同居家族や身近な人に感染の疑いがある時
- ・ 過去14日以内に入国制限があるか観察期間が必要な国、地域等へ渡航または当該在住者と濃厚接触があった時

4) 事業参加当日の対応

◇ 以下、時系列に記載のマニュアルを参加者全員が遵守する。

チーム、個人で必要とする除菌用品はご持参をお願いします。

【入館前】

(チーム)

- ・ 集合時間を守る(早く来て待機をしない)
- ・ 必ず、マスクを着用
- ・ ソーシャルディスタンスを保つ
- ・ 必要以上の会話を避け大きな声を出さない
- ・ チーム代表者は参加者の体調確認(体温報告)をする

(役員)

- ・ 必ず、マスクを着用
- ・ 責任者は役員の体調確認(体温報告)をする
- ・ 役員分の体調確認票に記入(東淀川・丸善)

【入館時】

(チーム)

- ・ 手指の消毒をする
- ・ 出入口は一方通行(【附則】参照)になっているが、時間差、距離を保って待機場所へ
- ・ 体調確認票提出(東淀川・丸善)
- ・ 待機場所は観覧席、廊下(東淀川・丸メ・EO1・千島)
- ・ 待機場所は観覧席、廊下、ロビー(丸サ・EO2)
- ・ チームの間はあけて、チーム内の荷物は離して置く

(役員)

- ・ 手指の消毒をする
- ・ 体育館のチェックリストを事務所に提出する(EO)
- ・ 事務所に「体調確認票」提出する(東淀川・丸善)
- ・ 体育館管理表を記入し事務所に提出する(千島)
- ・ 役員は、役員室に一斉に入室しないようにする

【設営】

(チーム)

- ・設営の手伝いは、審判担当チームから4名とする

(役員)

- ・フロア内を消毒する
- ・テーブル消毒、設営後は手洗いをする(総務・経理・競技)
- ・受付の列の間隔は最低1メートルあける(印をつける)(総務・経理)
- ・記録席・点示に消毒液等を配置する(審判)
- ・ベンチの間隔は印をつける(審判)

【受付】

(チーム)

- ・キャプテンのみフロアに入り受付をする

(役員)

- ・受付前後に手洗い、フェイスシールド・手袋を着用する(総務・経理・競技)
- ・密にならないよう目配り、声掛けをする(総務)
- ・「大阪コロナ追跡システム」(【附則】参照)へのメールアドレス登録の声掛けをする(総務)
- ・チームカードは預かった時点で消毒する(競技)
- ・配布物の手渡しはせず、着席場所に置く(抽選会)

【試合前】

(チーム)

- ・握手、キャプテン・監督のサインはしない、ラインズマンチームのチーム名のみ記入する
- ・ラインズマン・得点係は必ず手洗いしてから行う
- ・審判ミーティングは各人密にならない距離です

(役員)

- ・設定以上のベンチが必要な場合は審判員が準備回収消毒する。

【試合開始】

(チーム)

- ・間隔を空けて並び、握手はせずその場であいさつをする

(役員)

- ・第1試合開始時に一斉コールはしない、各コート準備でき次第開始

【試合中】

(チーム)

- ・マスク・手袋の使用は参加者の判断に任せる
- ・手で顔の汗を拭かないように気をつける
- ・エアータッチにとどめる
- ・ネット際などで、相手に向いた状態での発声は控える
- ・タオル・給水ボトル・アイシングなどの共用禁止
- ・ベンチでは大きな声で声掛け、応援はしない
- ・ゲーム中断時、フリーゾーンを広く使いベンチでの密を避ける
- ・円陣は組まない
- ・次試合チームのフロアでの待機や練習もなし

(役員)

- ・1コート2球使用し、消毒しながら使う
- ・「密」になっていないか時々見回る
- ・熱中症や怪我に目を配る
- ・体調不良者や怪我人に接する時は、マスク・フェイスシールド・手袋を着用する

【セット間】

(チーム)

- ・ベンチは各自持って移動する
- ・ベンチの移動は前後で距離を取る

【試合後】

(チーム)

- ・間隔をあけて並び、握手はせずその場であいさつをする
- ・記録用紙へのサインはしない
- ・審判員への握手はしない
- ・うがい・手洗い・手指の消毒をする

(役員)

- ・体育館備品、連盟備品の消毒をする(審判)

【試合間】

- ・ 消毒時間確保のため、通常より長めの時間設定とする

【待機中】

(チーム)

- ・ マスク着用、食事中の会話は控える
- ・ 他チームとの接触を控え、自チーム内でも「密」にならないよう意識する
- ・ 館内滞在中、こまめにうがい・手洗いをする

【更衣時】

(チーム)

- ・ 更衣室使用は5名までの入室とする(東淀川)
- ・ 更衣室は使用禁止、役員室を更衣室とする(千島)
- ・ 会話をせず、着替えは速やかに行う
- ・ ロッカー・シャワーは使用禁止
- ・ 着替えた衣服等はすぐに袋に入れる(ベンチ等に置かない)

(役員)

- ・ 更衣が終われば、ベンチ・ドアノブ・蛇口等を消毒する

【食事時】

(チーム)

- ・ できるだけ同じ方向で、間隔をあけて食べる。会話は控える
- ・ 館内ではなく公園等も利用する(千島)

(役員)

- ・ 向かい合わせに着席せず、会話は控える

【コート撤去時】

(チーム)

- ・ 前後に手指の消毒をする

(役員)

- ・ 使用した物はすべて消毒をする(体育館立ち合いの場合あり)

【退館時】

(チーム)

- ・ うがい・手洗い・手指の消毒をする
- ・ 退館後のミーティングや懇親会でも三密を避けること
- ・ 大会参加後に罹患した場合、LINE担当者に連絡する

(役員)

- ・ うがい・手洗い・手指の消毒をする
- ・ LINE担当者は、チームより罹患連絡を受けたら、伊藤理事長に報告する
- ・ 出番後に罹患した場合、伊藤理事長に連絡する

【その他】

(チーム)

- ・ 会場での出入りは一方通行とする
- ・ 上履き、下履きの区別を徹底する
- ・ 「大阪コロナ追跡システム」に、メールアドレスの登録をする
- ・ ゴミは全て持ち帰る

(役員)

- ・ 定期的にトイレの蛇口・レバー・ドアノブ等を消毒する
- ・ 個人の所有物(筆記用具等)の貸し借りはしない
- ・ 連盟備品(体温計・血圧計等)使用前後は消毒する(総務)
- ・ ごみ箱は用意せず、各自でゴミは持ち帰る
- ・ 定期的に館内を見回る
- ・ 役員室が密にならないように気をつける

【付則】

「大阪コロナ追跡システム」について

府民として拡大防止に努めるため、各会場に表示された固有のQRコードにより「大阪コロナ追跡システム」に登録をお願いします。

大阪コロナ追跡システム ご利用ガイド -1

登録の仕方

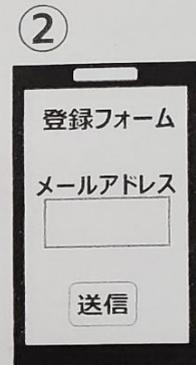
ステップ

来場した施設にて、ご自身のスマートフォン等のカメラで、QRコードを読み取ってください



ステップ

表示された登録フォームにメールアドレスを入力し、送信してください



ステップ

登録完了メールが自動返信されるので、確認してください



登録するのはメールアドレスのみです！

登録完了！

登録した施設・イベントに感染者がいたことがわかったとき

大阪府から注意喚起のメールが届きます。



登録後、万が一ご自身の感染が判明したときは、大阪府からの案内に従って、登録したメールアドレスと発症日及び陽性判明日を、大阪府にお知らせください。